

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防施設管理運営事業	薩摩川内市	745,997,041	666,523,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	総合運動公園指定管理委託事業	薩摩川内市	60,689,000	24,000,000	
3	福祉対策措置	保健センター管理運営事業	薩摩川内市	129,650,383	105,200,000	
4	福祉対策措置	地区コミュニティ協議会活動支援事業	薩摩川内市	69,300,000	60,700,000	
5	福祉対策措置	中央図書館施設管理運営事業	薩摩川内市	16,691,174	15,700,000	

Ⅱ. 事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防施設管理運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円					
交付金事業の概要		地域防災力の向上や、消防・救急体制を充実し、市民が安心して暮らせる環境づくりのため、薩摩川内市内にある7箇所の消防本部・署の管理運営費に充当しました。 消防局職員158名の人件費（令和4年4月～令和5年3月）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画（令和2年度～令和6年度） 政策Ⅱ【生活環境】快適で魅力的な住みつけたいまちづくり 施策1市民の安全確保と防災対応の推進 ・関係機関とのネットワーク化や消防・防災体制の充実に努め、地域住民の福祉の向上を目指します。 【目標（めざす姿）】 市民の安全が確保される環境が整っている。					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		第2次薩摩川内市総合計画（後期：令和2年度～令和6年度）終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		普通救命講習の年間の初回受講者／人口（13歳以上75歳未満）5%	令和4年度に実施する薩摩川内消防局調査による	成果実績	%	1.9%	
				目標値	%	5%	
				達成度	%	38%	
		評価年度の設定理由					
		事業実施翌年度に評価を実施するため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により消防局職員を安定雇用することができ、これにより消防行政の運営及び水火災を始めとする災害対応や救命率の向上（助かる命を助けるために）を目的とした普通救命講習の開催に努め、安全で安心なまちづくりに寄与することができました。 新型コロナウイルス感染拡大の影響により講習開催の機会が減っているものの、従来の環境下での講習スタイルを変更したWeb講習（全体の10%が受講）を積極的に取り入れる等、今後も評価目標達成に向けて地域防災力の向上や消防・救急体制の充実に図り、地域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりに努めます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	消防職員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	1,853	1,855	1,828	
		活動見込	人月	1,776	1,872	1,884	
		達成度	%	104.34%	99.09%	97.03%	
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		780,555,797	764,384,849	745,997,041	平成20年度～令和4年度 10,361,386,865円		
交付金充当額		684,000,000	652,844,000	666,523,000			
うち文部科学省分		—	—	—			
うち経済産業省分		684,000,000	652,844,000	666,523,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	人件費		雇用		消防局職員158名		745,997,041
交付金事業の担当課室		薩摩川内市 消防局 消防総務課					
交付金事業の評価課室		薩摩川内市 消防局 消防総務課					

Ⅱ. 事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	総合運動公園指定管理委託事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市運動公園町総合運動公園地内					
交付金事業の概要		総合運動公園は、総合体育館、野球場及び陸上競技場などを整備しており、年間約４０万人に利用されています。また、令和５年度には特別国民体育大会鹿児島大会（バスケットボールなど）の開催会場、さらには、日本オリンピック委員会からバレーボール競技強化指定センターとして総合体育館が認定されるなど、県内外から非常に評価が高い施設となっており、本市のスポーツ活動の拠点として必要不可欠な施設です。今後も多くの利用者が当該施設を利用することから、当該事業に交付金を充当し、安定的な維持運営を図ることで、利用者が安全・安心にスポーツを楽しむことが期待できます。 ●対象施設：総合運動公園（総合体育館、陸上競技場、野球場、全天候型運動広場など） ●対象経費：指定管理委託料（人件費を除く）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第２次薩摩川内市総合計画（後期：令和２年度～令和６年度） 政策Ⅴ 「教育文化」次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策５ スポーツ活動を楽しむ環境整備 ◆ 市民のスポーツ活動への参加を促進するとともに、各種スポーツ活動の場を提供します。 ◆ 安全で安心なスポーツ施設の整備、競技スポーツの振興、指導者養成の支援を推進します。 【目 標（めざす姿）】 市民が気軽にスポーツに親しむ環境が整い、日常的にスポーツを楽しんでいる。					
事業開始年度		令和２年度		事業終了（予定）年度		令和６年度	
事業期間の設定理由		第２次薩摩川内市総合計画（後期：令和２年度～令和６年度）終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和７年度
		年間利用者数４０万人以上を維持	令和６年度の年間利用者数	成果実績	人		
				目標値	人	400,000	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		第２次薩摩川内市総合計画（後期：令和２年度～令和６年度）終期の翌年度に評価を実施するため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、効率的な施設の運営を図り本市のスポーツ振興（競技力向上及び健康づくり）のための指定管理委託料を確保することができ、スポーツ振興に寄与しています。 次年度以降も引き続き指定管理者による総合運動公園の安定した管理運営を行うこととします。なお、成果及び評価については、令和７年度に改めて評価します。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
		総合運動公園年間開館日数		活動実績	日／年	364	363	363
				活動見込	日／年	364	363	363
				達成度		100%	100%	100%
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度		備考		
総事業費		127,574,000	60,409,000	60,689,000		平成26年度～令和4年度 751,177,345円		
交付金充当額		100,000,000	24,000,000	24,000,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		100,000,000	24,000,000	24,000,000				
交付金事業の契約の概要								
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	維持管理運営委託		随意契約（指定管理者制度）		公益財団法人薩摩川内市民まちづくり公社 （鹿児島県薩摩川内市）		60,689,000	
交付金事業の担当課室		薩摩川内市 経済シティセールス部 経済政策課						
交付金事業の評価課室		薩摩川内市 経済シティセールス部 経済政策課						

Ⅱ. 事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
3	福祉対策措置	保健センター管理運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円					
交付金事業の概要		薩摩川内市では、第２次総合計画（後期基本計画） 政策Ⅰ【健康・福祉】健やかに生き生きと暮らせるまちづくりの施策１生涯を通じた健康づくりの推進と医療体制の充実及び施策２安心して子どもを産み育てられる支援の強化に取り組んでおり、健康に対する市民意識の向上や、健康づくりの推進、多様なニーズに応じた子育て支援の充実をはかるため保健センターの運営に交付金を充当しました。 保健センター職員28名の人件費（令和4年4月～令和5年3月）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第２次薩摩川内市総合計画（後期：令和２年度～令和６年度） 政策Ⅰ【健康・福祉】健やかに生き生きと暮らせるまちづくり 施策１ 生涯を通じた健康づくりの推進と医療体制の充実 施策２ 安心して子どもを産み育てられる支援の強化 ・健康に対する市民の意識向上や、健康づくりの推進、多様なニーズに応じた子育て支援の充実を図ることで、地域住民の福祉向上を目標とします。 【目標（めざす姿）】 ・健康に対する市民の意識が向上し、地域に求められる医療体制が整っている。 ・子育てしやすい環境が整い、安心して生み育てることができている。					
事業開始年度		令和２年度		事業終了（予定）年度		令和６年度	
事業期間の設定理由		第２次薩摩川内市総合計画（後期：令和２年度～令和６年度）終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和７年度
		この地域で子育てをしたいと思う親の割合 97.0%	令和６年度に実施する市民健康課の調査による	成果実績	%		
				目標値	%	97%	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		第２次薩摩川内市総合計画（後期：令和２年度～令和６年度）終期の翌年度に評価を実施するため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により保健センターに常駐する職員２８名を安定雇用した結果、救急医療体制等の充実、保健指導事業・母子保健事業・健康増進事業・感染症予防事業等の安定的な管理運営体制の充実に寄与しました。引き続き、保健センターの人件費の一部に充当することで健康づくりの充実を図ります。なお、成果及び評価については、令和７年度に改めて評価します。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	保健センター職員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	293	282	309	
		活動見込	人月	336	287	324	
		達成度	%	87.20%	98.26%	95.37%	
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		130,476,951	124,814,544	129,650,383	平成21年度～令和4年度 1,548,367,870円		
交付金充当額		119,000,000	105,500,000	105,200,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		119,000,000	105,500,000	105,200,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	人件費		雇用		保健センター職員28名		129,650,383
交付金事業の担当課室		薩摩川内市 保健福祉部 市民健康課					
交付金事業の評価課室		薩摩川内市 保健福祉部 市民健康課					

Ⅱ. 事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
4	福祉対策措置	地区コミュニティ協議会活動支援事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円					
交付金事業の概要		地域コミュニティ機能の充実を図るため、薩摩川内市内にある48箇所の地区コミュニティ協議会のコミュニティ主事の人件費に交付金を充当しました。 地区コミュニティ協議会主事42名の人件費（令和4年4月～令和5年3月）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画（後期 令和2年度～令和6年度） 政策Ⅵ〔地域経営〕市民みんなで考え、行動するまちづくり 施策1 地域力を発揮するコミュニティ活動等への支援 ・少子高齢化の進行や地域のリーダーなどの担い手不足により、集落機能の低下が懸念されています。 ・コミュニティ活動を支援することにより、地域の自立・活性化が期待され、地域住民の福祉の向上が期待されます。 【目標（めざす姿）】 主体的に地域の課題解決に取り組み、自立した地域づくりが実施されている。					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和6年度			
事業期間の設定理由		第2次薩摩川内市総合計画（後期：令和2年度～令和6年度）終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		地区コミュニティ活性化事業補助金利用団体数 15団体／年	令和4年度に実施する地域政策課の調査による	成果実績	団体	16	
				目標値	団体	15	
				達成度	団体	106.7%	
		評価年度の設定理由					
		事業実施翌年度に実施するため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		各地区に配置したコミュニティ主事の支援により、各地区コミュニティ協議会にて当該補助金を活用した既存事業の改善や新規事業への着手の取り組みが見られ、各地区のコミュニティ活動の一層の充実が図られました。 次年度以降も引き続き人件費の一部に交付金を充当することでコミュニティ機能の充実を図ります。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	コミュニティ主事の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	491	490	495	
		活動見込	人月	492	492	504	
		達成度	%	99.80%	99.59%	98.21%	
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		68,740,000	68,600,000	69,300,000	平成20年度～令和4年度 876,894,846円		
交付金充当額		49,000,000	58,500,000	60,700,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		49,000,000	58,500,000	60,700,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	人件費		雇用		地区コミュニティ協議会主事42名		69,300,000
交付金事業の担当課室		薩摩川内市 未来政策部 コミュニティ課					
交付金事業の評価課室		薩摩川内市 未来政策部 コミュニティ課					

Ⅱ. 事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
5	福祉対策措置	中央図書館施設管理運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円					
交付金事業の概要		中央図書館施設職員3名の人件費を電源立地地域対策交付金を活用することで、市民の自主的な学習・文化・余暇活動を支援する生涯学習の拠点施設である図書館の充実を図りました。 中央図書館職員3名の人件費（令和4年4月～令和5年3月）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画（後期：令和2年度～令和6年度） 政策Ⅴ 「教育文化」次世代を担う人と文化を育むまちづくり 薩摩川内市教育振興基本計画 第4章 施策の方向 生涯学習の充実をめざす環境づくりの推進（図書館機能の充実と読書活動の推進） 施策 市民に親しまれる図書館運営 市民の自主的な学習・文化・余暇活動を支援する生涯学習の拠点施設として、市民に親しまれ、利用しやすく市民生活の役に立つ図書館づくりを目指します。 【目標（めざす姿）】 いつでも・どこでも学ぶ機会が提供され、日常生活で生きがいや充実感を感じており、併せて、国際理解が進んでいる。					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度	令和6年度		
事業期間の設定理由		薩摩川内市教育振興基本計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		中央図書館開館日数 100%	令和4年度の開館日数／開館計画日数 （計画閉館日数を除く）	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		事業実施の翌年度に、成果として評価するため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金を活用することにより、施設職員3名の人件費に充当することができ、安定した施設運営を行うことができました。 また、生涯学習の拠点施設である図書館機能を充実することにより、市民の自主的な学習・文化・余暇活動の支援が図られました。 中央図書館の開館日数に係る目標達成度は100%で、利用しやすく市民生活の役に立つ図書館づくりに寄与できたと評価します。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	図書館施設職員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	23	35	31
		活動見込	人月	24	36	36
		達成度		96%	97%	86%
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考	
総事業費		10,047,055	19,545,104	16,691,174	平成25年度～令和4年度 185,962,569円	
交付金充当額		8,900,000	13,200,000	15,700,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		8,900,000	13,200,000	15,700,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額
	人件費		雇用		図書館施設職員3名	16,691,174
交付金事業の担当課室		薩摩川内市 教育委員会 教育部 中央図書館				
交付金事業の評価課室		薩摩川内市 教育委員会 教育部 中央図書館				

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	中央公民館・中央図書館空調設備改修事業	薩摩川内市	8,887,000	6,300,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	川内まごころ文学館空調設備改修事業	薩摩川内市	7,123,000	6,500,000	

Ⅱ. 事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	中央公民館・中央図書館空調設備改修事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市大小路町 中央公民館・中央図書館地内					
交付金事業の概要		中央公民館は、社会教育法第２４条の規定に基づき、市が条例により設置及び管理する公民館であり、中央図書館を併設した当市の生涯学習の拠点施設であるとともに、災害時の避難所となっています。中央公民館及び中央図書館は、共に建設後４２年が経過しており、空調設備についても経年劣化が著しい状況です。施設を適正に維持していくため、老朽化した空調設備の更新に交付金を充当します。 ●中央公民館・中央図書館の空調設備改修に伴う実施設計 一式					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第２次薩摩川内市総合計画（後期：令和２年度～令和６年度） 政策Ⅴ 「教育・文化」次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策３ 学び活かす生涯学習と多文化共生の推進 ◆中央公民館及び地域公民館を拠点として、地区コミュニティセンターとのネットワーク化を進め、地域での生涯学習活動のさらなる充実を図ります。 ◆中央図書館及び各地域の図書館分館の図書資料等の充実を図ります。 【目 標（めざす姿）】 いつでも・どこでも学ぶ機会が提供され、日常生活で生きがいや充実感を感じており、併せて、国際理解が進んでいる。					
事業開始年度		令和４年度		事業終了（予定）年度		令和５年度	
事業期間の設定理由		令和４年度に実施設計を行い、令和５年度に空調設備改修工事を実施するため。					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和７年度
		施設室内の過ごし易さに対する満足度７０％以上	令和６年度に実施する利用者アンケート「室内の過ごし易さについて」に満足又は良好と回答した人数÷アンケート回答者数×１００	成果実績	％		
				目標値	％	70%	
				達成度	％		
		評価年度の設定理由					
		事業完了の翌年度に実施する利用者アンケートを集計し、評価を行うため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金を活用して中央公民館・中央図書館空調設備改修に伴う実施設計を行うことができました。 今回の実施設計をもとに、令和５年度に改修工事を実施し、生涯学習の拠点や災害時の避難所を担う施設の適正な維持を図ります。なお成果指標については、令和７年度に改めて評価します。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	中央公民館・中央図書館の空調設備改修に 伴う実施設計の完了		活動実績	式	1	-
			活動見込	式	1	-
			達成度		100%	0%
交付金事業の総事業費等		令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費		8,887,000	-	-		
交付金充当額		6,300,000	-	-		
うち文部科学省分			-	-		
うち経済産業省分		6,300,000	-	-		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方	
	空調設備改修等工事 実施設計		指名競争入札		大久保設計（鹿児島県薩摩川内市）	
交付金事業の担当課室		薩摩川内市 教育部 社会教育課				
交付金事業の評価課室		薩摩川内市 教育部 社会教育課、薩摩川内市 教育部 中央図書館				
		8,887,000				

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	川内まごころ文学館空調設備改修事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市中郷 川内まごころ文学館地内					
交付金事業の概要		川内まごころ文学館は、先人の文化遺産を後世に伝え、当市の持つ文芸的特色を明らかにするとともに、新たな文化創造の場、心の交流の場として、平成１６年１月に開館し、多くの利用者に利用されています。しかしながら、近年、老朽化による空調設備の故障が頻発していることから、利用者の利便性の向上を図るためにも、既存の空調設備の改修に交付金を充当します。 ●川内まごころ文学館の空調設備改修に伴う実施設計 一式					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第２次薩摩川内市総合計画（後期：令和２年度～令和６年度） 政策Ⅴ 「教育文化」次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策４ 誇りと愛着のある地域文化の保存・継承・活用 ◆川内歴史資料館、川内まごころ文学館、各郷土館、入来麓旧増田家住宅、甑ミュージアム恐竜化石等準備室などの施設については、魅力ある展示並びに企画展の充実や関連イベント等との連携により、幅広い世代の利活用を推進します。 【目 標（めざす姿）】 地域の文化を身近に感じ、日頃から芸術文化に触れ親しんでいる。					
事業開始年度		令和４年度		事業終了（予定）年度		令和５年度	
事業期間の設定理由		令和４年度に実施設計を行い、令和５年度に空調設備改修工事を実施するため。					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和７年度
		施設全体の満足度 ７０％以上	令和６年度に実施する利用者アンケート「施設全体の満足度」について、大変満足、やや満足と回答した人数÷利用者アンケートの回答者数×１００	成果実績	％		
				目標値	％	７０％	
				達成度	％		
		評価年度の設定理由					
		事業完了の翌年度に実施する利用者アンケートを集計し、評価を行うため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金を活用して川内まごころ文学館空調設備改修に伴う実施設計を行うことができました。 今回の実施設計をもとに、令和５年度に改修工事を実施し、利用者の利便性の向上を図ります。なお成果指標については、令和７年度に改めて評価します。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度	
	川内まごころ文学館の空調設備改修に伴う 実施設計の完了		活動実績	式	1	-	
			活動見込	式	1	-	
			達成度		100%	0%	0%
交付金事業の総事業費等		令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費		7,123,000	-	-			
交付金充当額		6,500,000	-	-			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		6,500,000	-	-			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	空調設備改修等工事 実施設計		指名競争入札		有限会社アイケン設備設計（鹿児島県鹿児島市）		7,123,000
交付金事業の担当課室		薩摩川内市	経済シティセールス部	経済政策課			
交付金事業の評価課室		薩摩川内市	経済シティセールス部	経済政策課			

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道隈之城・高城線整備事業	薩摩川内市	17,277,000	15,000,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道西町・瀬ノ岡線整備事業	薩摩川内市	13,800,000	10,000,000	

Ⅱ. 事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道隈之城・高城線整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市御陵下町地内					
交付金事業の概要		当市では、第２次薩摩川内市総合計画に基づき、安全性と利便性の質を高める市道の整備を進めております。市道隈之城・高城線は、生活道路として利用されているほか、朝夕は高城町にある工場への通勤路としても利用されておりますが、幅員が狭く、離合が困難であり、歩行者も危険な状況にあることから、整備を行うための測量設計と地質調査業務に交付金を充当します。 ●測量設計　L＝780m ●地質調査一般・地質調査解析　2箇所					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第２次薩摩川内市総合計画（後期：令和２年度～令和６年度） 施策Ⅳ　【社会基盤】安全性と利便性の質を高めるまちづくり 施策４　利便性の高い道路の整備・保全 ◆市民の生活に密着した地域間の連絡道路や地域内交通の安全性を確保するための道路を整備します。 【目　標（めざす姿）】 道路環境が整い、目的に応じて安全に安心してスムーズに移動できている。					
事業開始年度		令和４年度		事業終了（予定）年度		令和４年度	
事業期間の設定理由		—					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和５年度
		事業進捗率 100%	隈之城・高城線の 測量設計延長実績 ÷780m×100	成果実績	%	100%	
				目標値	%	100%	
				達成度	%	100%	
		評価年度の設定理由					
		事業完了の翌年度に評価を行うため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金を活用して市道隈之城・高城線整備事業の測量設計・地質調査業務を行うことができました。 今回の測量設計・地質調査の結果をもとに整備を行い、安全性と利便性の向上を図ります。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度	
	測量設計・地質調査業務の完了		活動実績	式	1	-	
			活動見込	式	1	-	
			達成度		100%	0%	0%
交付金事業の総事業費等		令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費		17,277,000	-	-			
交付金充当額		15,000,000	-	-			
うち文部科学省分			-	-			
うち経済産業省分		15,000,000	-	-			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	測量設計業務委託		指名競争入札		東建測量設計有限会社（鹿児島県薩摩川内市）		13,216,000
	地質調査業務委託		指名競争入札		株式会社日本地下技術 川内支店（鹿児島県薩摩川内市）		4,061,000
交付金事業の担当課室		薩摩川内市建設部 道路河川課					
交付金事業の評価課室		薩摩川内市建設部 道路河川課					

Ⅱ. 事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道西町・瀬ノ岡線整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市高城町地内					
交付金事業の概要		当市では、第２次薩摩川内市総合計画に基づき、安全性と利便性の質を高める市道の整備を進めております。市道西町・瀬ノ岡線の道路改良と、県道吉川川内線の交差点改良を目的とした道路整備事業の測量設計と地質調査業務に交付金を充当します。 ●測量設計延長　L＝１２０m ●各種調査（ＣＢＲ調査、交通量調査等）・建物調査等					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第２次薩摩川内市総合計画（後期：令和２年度～令和６年度） 施策Ⅳ　〔社会基盤〕安全性と利便性の質を高めるまちづくり 施策４　利便性の高い道路の整備・保全 ◆市民の生活に密着した地域間の連絡道路や地域内交通の安全性を確保するための道路を整備します。 【目　標（めざす姿）】 道路環境が整い、目的に応じて安全に安心してスムーズに移動できている。					
事業開始年度		令和４年度		事業終了（予定）年度		令和４年度	
事業期間の設定理由		—					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和５年度
		事業進捗率 １００％	西町・瀬ノ岡線の 測量設計延長実績 ÷１２０m×１０ ０	成果実績	％	１００％	
				目標値	％	１００％	
				達成度	％	１００％	
		評価年度の設定理由					
		事業完了の翌年度に評価を行うため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金を活用して市道西町・瀬ノ岡線整備事業の測量設計・地質調査業務を行うことができました。 今回の測量設計・地質調査の結果をもとに整備を行い、安全性と利便性の向上を図ります。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和4年度	年度	年度	
		測量設計・各種調査業務の完了		活動実績	式	1	-	-
				活動見込	式	1	-	-
				達成度		100%	0%	0%
交付金事業の総事業費等		令和4年度	年度	年度	年度	備考		
総事業費		13,800,000	-	-	-			
交付金充当額		10,000,000	-	-	-			
うち文部科学省分			-	-	-			
うち経済産業省分		10,000,000	-	-	-			
交付金事業の契約の概要								
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	測量設計業務委託		指名競争入札		新和技術コンサルタント株式会社（鹿児島県鹿児島市）		7,530,000	
	調査業務委託		指名競争入札		株式会社大進（鹿児島県鹿児島市）		6,270,000	
交付金事業の担当課室		薩摩川内市建設部 道路河川課						
交付金事業の評価課室		薩摩川内市建設部 道路河川課						

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	川内河口大橋耐震補強事業	薩摩川内市	110,229,000	90,000,000	

Ⅱ. 事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	川内河口大橋耐震補強事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市港町地内					
交付金事業の概要		１級市道船間島・久見崎線は、「鹿児島県緊急輸送道路ネットワーク」において第一次緊急輸送道路に指定されている重要な路線です。川内河口大橋は、昭和５６年に架設された橋梁で、主桁床版部の劣化や橋脚のひび割れなど、老朽化による損傷が著しいことから、道路交通対策事業で補修工事を行い、電源立地地域対策交付金事業で耐震補強工事を行うことで、地震直後から発生する緊急輸送を円滑化かつ確実に実施するための道路整備を行うものです。 ●耐震補強（Ｐ５支承）工事 一式 ●耐震補強（Ｐ７支承）工事 一式					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第２次薩摩川内市総合計画（後期：令和２年度～令和６年度） 政策Ⅳ 「社会基盤」安全性と利便性の質を高めるまちづくり 施策４ 利便性の高い道路の整備・保全 ◆自然災害などにも強い道路を確保するため、橋梁の計画的な修繕等に努めます。また、国道・県道においても、適切な維持管理を促進します。 【目標（めざす姿）】 道路環境が整い、目的に応じて安全に安心してスムーズに移動できている。					
事業開始年度		平成２９年度		事業終了（予定）年度		令和６年度	
事業期間の設定理由		川内河口大橋の橋梁長寿命化修繕計画（平成２９年度～令和６年度）終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和７年度
		川内河口大橋の橋梁長寿命化修繕計画における事業費ベースの進捗率 １００％	累計事業費（実績）÷総事業費（計画）×１００	成果実績	％		
				目標値	％	１００％	
				達成度	％		
		評価年度の設定理由					
		川内河口大橋の橋梁長寿命化修繕計画（平成２９年度～令和６年度）終期の翌年度に評価を実施するため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金を活用して川内河口大橋の耐震補強工事を実施しました。これにより、橋梁の一部が耐震化することができました。本事業については、計画通り進捗しており、今後も引き続き橋梁の耐震補強を進め、利便性の高い道路整備に寄与できるよう取り組んでいきます。 なお成果指標については、令和７年度に改めて評価します。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	橋脚 2基	活動実績	基	2（橋脚）	2（橋脚）	2（橋脚）
		活動見込	基	2（橋脚）	2（橋脚）	2（橋脚）
		達成度		100%	100%	100%
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考	
総事業費		105,364,000	111,404,000	110,229,000	平成30年度～令和4年度 429,862,000円	
交付金充当額		72,000,000	95,000,000	90,000,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		72,000,000	95,000,000	90,000,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方	
	耐震補強（P5支承）工事		一般競争入札		株式会社宇都組（鹿児島県薩摩川内市）	
	耐震補強（P7支承）工事		一般競争入札		株式会社有川組（鹿児島県薩摩川内市）	
交付金事業の担当課室		薩摩川内市 建設部 道路河川課				
交付金事業の評価課室		薩摩川内市 建設部 道路河川課				

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	統合型校務支援システム導入事業	薩摩川内市	115,395,500	65,000,000	

Ⅱ. 事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	統合型校務支援システム導入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円					
交付金事業の概要		当市では、第２次薩摩川内市総合計画に基づき、知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進に取り組んでおり、本年度は、教職員の日常業務の効率化により生まれる時間を児童・生徒の指導強化※¹や保護者・地域住民への対応の充実※²につなげるため、統合型校務支援システムの整備に交付金を充当します。 ●統合型校務支援システム 一式 （対象校：小学校２７校 中学校１０校 計３７校 ※東郷学園義務教育学校は、小学校に含む） ※１…教職員の校務環境改善により生まれる時間を児童・生徒と向き合う時間に充てることで、よりきめ細かな指導・学習・サポートにつなげる。また、それにより学校へ行くことが楽しいと感じる児童・生徒が増え、不登校生徒の減少が期待できる。 ※２…情報の一元管理により、児童・生徒の日常の様子や学校内外の情報の組織的な把握が可能となり、保護者や地域住民へのスムーズな情報提供等、対応の充実が期待できる。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第２次薩摩川内市総合計画（後期：令和２年度～令和６年度） 政策Ⅴ 「教育文化」次世代を担う人と文化を育むまちづくり 薩摩川内市教育振興基本計画（令和２年度～令和６年度） 施策の方向 未来をたくましく生きる力を育む教育の推進（知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進） 施策 学校における業務改善の推進 【目 標（めざす姿）】 充実した環境のもとで、知・徳・体の調和のとれた「未来をたくましく生きる力」が育まれている。					
事業開始年度		令和４年度		事業終了（予定）年度		令和４年度	
事業期間の設定理由		—					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和７年度
		学校に行くことが楽しいと感じる児童・生徒の割合 １００％	令和６年度に実施する児童・生徒アンケートで「学校に行くことが楽しいと感じる」と回答した人数÷児童生徒総数×１００	成果実績	％		
				目標値	％	１００％	
				達成度	％		
		評価年度の設定理由					
		システム整備後、操作、運用方法の習得期間の確保など、児童・生徒に導入効果が表れるまで一定の期間を要するため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金を活用して、小学校２７校、中学校１０校における統合型校務支援システムの整備を行いました。 今回の整備により、教職員の日常業務を効率化し、児童・生徒の指導強化や保護者・地域住民への対応の充実を図りました。 なお成果指標については、令和７年度に改めて評価します。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度	
	統合型校務支援システムの整備校		活動実績	校	37	-	-
			活動見込	校	37	-	-
			達成度		100%	0%	0%
交付金事業の総事業費等		令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費		115,395,500	—	—			
交付金充当額		65,000,000	—	—			
うち文部科学省分			—	—			
うち経済産業省分		65,000,000	—	—			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	統合型校務支援システム		指名競争入札		富士電機ITソリューション株式会社鹿児島支店 （鹿児島県鹿児島市）		52,360,000
	ネットワーク機器等		随意契約（公募型プロポーザル方式）		株式会社富士通エフサス（鹿児島県鹿児島市）		63,035,500
交付金事業の担当課室		薩摩川内市	教育部	教育総務課			
交付金事業の評価課室		薩摩川内市	教育部	教育総務課			

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防ポンプ自動車（CD－I型）購入事業	薩摩川内市	56,320,000	47,500,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営費等措置	学校給食センター施設設備整備事業（配送車両購入事業）	薩摩川内市	6,650,000	4,000,000	

Ⅱ. 事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ｉ型）購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市中郷町 薩摩川内市中央消防署地内					
交付金事業の概要		中央消防署に配備している消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ｉ型）は、火災現場等に即時対応する車両ですが、平成１９年１月に配備後１５年が経過しており、出勤数も極めて多いことから、老朽化も著しく、早急に更新する必要があります。 火災をはじめ各種災害発生時における消防体制を強化し、市民の安全確保を図るためにも、消防ポンプ自動車の更新配備に交付金を充当します。 消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ｉ型）：１台 (1) 駆動装置：二輪駆動式 オートマチックトランスミッション (2) エンジン：総排気量４．００Ｌ ディーゼルエンジン (3) 乗車定員：５名 (4) 全長 ５９０ｃｍ、全高 ２９６ｃｍ、全幅 １９４ｃｍ、ホイールベース ２８０ｃｍ (5) 主ポンプ：Ａ－２級					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第２次薩摩川内市総合計画（後期 令和２年度～令和６年度） 政策Ⅱ 「生活環境」快適で魅力的な住み続けたいまちづくり 施策１ 市民の安全確保と防災対応の推進 ◆複雑多様化する災害に的確に対応するため、施設や車両及び資機材を年次的に整備するとともに、職員及び団員の専門的研修により資質の向上に取り組み、災害対応能力の向上に努めます。 （「消防施設整備計画」に基づき、消防ポンプ自動車については、経年劣化による車両及び消防ポンプの故障により、火災等の災害が発生した際に消防活動が実施できなくなることを防止するため、１５年を経過する車両は更新することとしている） 【目 標（めざす姿）】 市民の安全が確保される環境が整っている。					
事業開始年度		令和４年度		事業終了（予定）年度		令和４年度	
事業期間の設定理由		—					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和６年度
		災害時における消防ポンプ自動車の不具合発生件数 ０件	令和５年度の災害時における消防ポンプ自動車の不具合発生件数	成果実績	件	０	
				目標値	件		
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業完了の翌年度実績をもとに評価を行うため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金を活用して火災現場等に即時対応する車両の消防ポンプ自動車（CD-I型）１台の更新を行うことができました。 今回の更新により、各種災害発生時における消防体制の強化を図ります。なお成果指標については、令和６年度に改めて評価します。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	更新配備車両の台数		活動実績	台	1	-
			活動見込	台	1	-
			達成度		100%	0%
交付金事業の総事業費等		令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費		56,320,000	-	-		
交付金充当額		47,500,000	-	-		
うち文部科学省分			-	-		
うち経済産業省分		47,500,000	-	-		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方	
	車両購入		指名競争入札		有限会社奥園消防機材（鹿児島県薩摩川内市）	
交付金事業の担当課室		薩摩川内市	消防局	消防総務課		
交付金事業の評価課室		薩摩川内市	消防局	消防総務課		

Ⅱ. 事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営費等措置	学校給食センター施設設備整備事業（配送車両購入事業）					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市上川内町 川内学校給食センター地内					
交付金事業の概要		薩摩川内市には5ヶ所（川内・樋脇・入来・里・下甑）の学校給食センターがあります。各学校給食センターからは幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校に配送車で給食を届けています。配送車両は購入後20年が経過し、修理等が必要なことから、年次的に備品の更新を行う計画です。安全・安心で安定的な給食運営を図るため、川内学校給食センターの設備整備に交付金を充当しました。 川内学校給食センター：学校給食配送車 1台 (1) 令和4年度式3.0t車、コンテナ改造車、後輪wタイヤ、MT車、ディーゼルエンジン搭載車、リアドアシャッター式 (2) 装備品：停止表示器材、タイヤチェーン等 (3) 装着品：ドライブレコーダー、バックモニター					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要施策・政策】 第2次薩摩川内市総合計画（後期：令和2年度～令和6年度） 政策Ⅴ 〔教育文化〕次世代を担う人と文化を育むまちづくり 薩摩川内市教育振興基本計画（令和2年度～令和6年度） 施策の方向 未来をたくましく生きる力を育む教育の推進（知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進） 施策 学校給食の充実 ア 学校給食の管理、運営体制の整備 学校給食センターにおいては、施設設備の日常点検、定期点検を行いながら、安全・安心でおいしい学校給食の提供に努めるとともに、老朽化した施設設備については、年次的に整備に努め適正な運営を図ります。 イ 安全・安心な学校給食の充実 安全・安心な食材の使用や地場産物の活用を推進するために関係機関の連携を図ります。 【目標（めざす姿）】 充実した環境のもとで、知・徳・体の調和のとれた「未来をたくましく生きる力」が育まれている。					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		薩摩川内市教育振興基本計画（令和2年度～令和6年度）終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7度
		川内学校給食センター給食実施率100%	川内学校給食センター給食実施日数÷川内学校給食センター給食実施予定日数×100	成果実績	%	100%	
				目標値	%		
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		薩摩川内市教育振興基本計画（令和2年度～令和6年度）終期の翌年度に評価を実施するため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		交付金の活用により、川内学校給食センター配送車1台を更新することができました。 今回の更新により、修繕費等維持経費の削減、輸送時の故障等による配送の遅れなど想定される課題が改善され、より一層安全で安心な給食の提供が図られ、児童・生徒の食育向上に寄与できました。なお成果指標については、令和7年度に改めて評価します。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	年度	
	薩摩川内市の学校給食センター配送車両整備台数	活動実績	台	1	1	-	
		活動見込	台	1	1	-	
		達成度	%	100%	100%	-	
交付金事業の総事業費等		令和3年度	令和4年度	年度	備考		
総事業費	5,723,720	6,650,000	0	12,373,720（2カ年計）			
交付金充当額	4,200,000	4,000,000	0	8,200,000（2カ年計）			
うち文部科学省分				0			
うち経済産業省分	4,200,000	4,000,000	0	8,200,000（2カ年計）			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	配送車両購入		指名競争入札		いすゞ自動車九州株式会社川内支店（鹿児島県薩摩川内市）		6,650,000
交付金事業の担当課室		薩摩川内市	教育部 教育総務課				
交付金事業の評価課室		薩摩川内市	教育部 教育総務課				

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	国際交流センター施設設備修繕事業	薩摩川内市	8,390,800	6,200,000	

Ⅱ. 事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	国際交流センター施設設備修繕事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市天辰町 国際交流センター地内					
交付金事業の概要		国際交流センターは、国際交流、教育文化、コミュニティの拠点として、講演会や発表会、コンサート、会議、異文化交流などを実施しており、幼児から高齢者まで幅広い年齢層の方々が利用されています。しかしながら、建設後約26年が経過し、老朽化が進む施設を安全かつ適正に維持していくため、舞台機構修繕・自動ドアの取替修繕に係る工事費に交付金を充当します。 ●舞台機構修繕：舞台機構操作制御盤取替工事（操作制御盤1面の取替）、舞台機構部品取替工事（マニラロープ11組の取替） ●自動ドア取替修繕：自動ドアエンジン取替工事（自動ドアエンジン取替5箇所、無目付光線センサー取替3箇所、補助光電スイッチ新設5箇所）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画（後期：令和２年度～令和６年度） 政策Ⅴ 「教育文化」次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策３ 学び活かす生涯学習と多文化共生の推進 ◆友好都市交流や市民、国際交流団体による幅広い国際交流活動を促進し、市民の国際理解を深め国際協力意識の高揚を図ります。 ◆国際化へ対応するため、国際交流活動を通じ、多文化共生の醸成を図ります。 【目 標（めざす姿）】 いつでも・どこでも学ぶ機会が提供され、日常生活で生きがいや充実感を感じており、併せて、国際理解が進んでいる。					
事業開始年度		令和４年度		事業終了（予定）年度	令和４年度		
事業期間の設定理由		—					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和６年度
		施設の設備状況に対する満足度 84％以上	令和５年度に実施する利用者アンケート「施設の設備状況について」に大変満足、やや満足と回答した人数÷アンケート回答者数×100	成果実績	％		
				目標値	％	84％以上	
				達成度	％		
		評価年度の設定理由					
		事業完了の翌年度に実施する利用者アンケートを集計し、評価を行うため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金を活用して、国際交流センターの舞台機構修繕・自動ドアの取替修繕を行うことができました。 今回の更新により、国際交流、教育文化、コミュニティの拠点である施設の安全かつ適正な維持に寄与することができました。なお成果指標については、令和６年度に改めて評価します。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和4年度	年度	年度	
		国際交流センター年間開館日数		活動実績	日	346	-	-
				活動見込	日	348	-	-
				達成度		99%	0%	0%
交付金事業の総事業費等		令和4年度	年度	年度	年度	備考		
総事業費		8,390,800	-	-	-			
交付金充当額		6,200,000	-	-	-			
うち文部科学省分			-	-	-			
うち経済産業省分		6,200,000	-	-	-			
交付金事業の契約の概要								
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	舞台機構修繕に係る工事費		一般競争入札		有限会社大誠電機（鹿児島県薩摩川内市）		5,038,000	
	自動ドア取替修繕に係る工事費		一般競争入札		株式会社セグチ（鹿児島県鹿児島市）		3,352,800	
交付金事業の担当課室		薩摩川内市	経済シティセールス部	経済政策課				
交付金事業の評価課室		薩摩川内市	経済シティセールス部	経済政策課				

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路維持事業（車両購入）	薩摩川内市	6,490,000	6,200,000	

Ⅱ. 事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路維持事業（車両購入）					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円					
交付金事業の概要		本市市道の道路維持管理を担っているホイールローダ（タイヤショベル）が購入後19年経過し、経年劣化が著しくなっており、今後の道路維持管理業務に支障をきたす恐れがあります。 このことから、車両の更新を行い、安定的かつ継続的な道路維持管理業務を行うことで、市民に安全な道路環境を提供します。 ●車両（ホイールローダ）購入 1台 バケット容量：0.5m³、エンジン出力：20kW以上、超低騒音型建設機械適合車、特定特殊自動車排出ガス2014年規制適合車、運転席：キャビン仕様					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画（後期：令和２年度～令和６年度） 基本政策Ⅳ 「社会基盤」 安全性と利便性の質を高めるまちづくり 施策４ 利便性の高い道路の整備・保全 ◆適切な維持管理等の促進 【目 標（めざす姿）】 道路環境が整い、目的に応じて安全に安心してスムーズに移動できている。					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度 令和4年度			
事業期間の設定理由		—					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		車両（ホイールローダ）の安定的運用（過去5箇年平均稼働時間同等以上の運用）	年間稼働時間≧過去5箇年平均稼働時間	成果実績	時間	66.7	
				目標値	時間		
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		車両購入後に年間運用を行う令和5年度が終了したのち集計を行うため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金を活用して道路維持管理を担っているホイールローダ（タイヤショベル）１台の更新を行うことができました。 今回の更新により、経年劣化によるホイールローダの不具合等、想定される道路維持管理業務の支障に対する不安が改善され、安定的かつ継続的な道路維持管理業務の遂行が期待できます。このことにより、市民に対して安全安心な道路環境を提供する基盤整備を行うことができました。 車両（ホイールローダ）の安定的運用（過去5箇年平均稼働時間同等以上の運用）については、令和６年度に改めて評価します。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度	
	車両購入台数		活動実績	台	1	-	
			活動見込	台	1	-	
			達成度		100%	-	
交付金事業の総事業費等		令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費		6,490,000	-	-			
交付金充当額		6,200,000	-	-			
うち文部科学省分			-	-			
うち経済産業省分		6,200,000	-	-			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	車両購入		見積入札		キャタピラー九州株式会社鹿児島支店（鹿児島県始良市）		6,490,000
交付金事業の担当課室		薩摩川内市	建設部	道路河川課			
交付金事業の評価課室		薩摩川内市	建設部	道路河川課			

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	福祉対策措置	少年自然の家管理運営事業	薩摩川内市	8,957,400	8,500,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路維持補修等業務運営事業	薩摩川内市	12,641,400	10,000,000	

Ⅱ. 事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	福祉対策措置	少年自然の家管理運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市永利町地内					
交付金事業の概要		少年自然の家は、本市の未来を担う青少年を育成する場となっております。質の高い体験活動を提供するための専門性を有する指導者を育成するなど、健全な青少年の育成や、広報活動の充実を図ります。 令和5年1月から令和5年3月の少年自然の家職員8名の人件費					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画（後期：令和2年度～令和6年度） 政策Ⅴ【教育文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策2 地域全体で子どもを守り育てる環境整備 ・ 青少年の社会参加活動の推進、青少年育成団体の支援、青少年健全育成環境の整備に取り組みます。 【目標（めざす姿）】 家庭・学校・地域が連携・協働し、次世代を担う青少年を守り育てている。					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由		—					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		利用者アンケート調査の満足度60%以上	利用者に対するアンケート調査において「満足」と答えた利用者／アンケート回答数×100	成果実績	%		
				目標値	%	60%以上	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業完了の翌年度に評価を実施するため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、健全な青少年の育成に向けた、少年自然の家が主催する事業を実施することができました。 また、本運営事業により、広報活動の充実を図り、青少年の社会参加活動の推進や青少年健全育成環境の整備に取り組むことができました。なお、成果指標については利用者アンケート実施後に改めて評価します。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 4 年度	年度	年度
	少年自然の家の雇用量 (雇用人数 (人) × 雇用期間 (月))		活動実績	人月	24	—	—
			活動見込	人月	27	—	—
			達成度	%	88. 89%	—	—
交付金事業の総事業費等		令和 4 年度	年度	年度	備考		
総事業費		8, 957, 400	—	—			
交付金充当額		8, 500, 000	—	—			
うち文部科学省分			—	—			
うち経済産業省分		8, 500, 000	—	—			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	人件費		雇用		少年自然の家職員 8 名		8, 957, 400
交付金事業の担当課室		薩摩川内市 教育委員会 教育部 少年自然の家					
交付金事業の評価課室		薩摩川内市 教育委員会 教育部 少年自然の家					

Ⅱ. 事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路維持補修等業務運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市				
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円				
交付金事業の概要		市内各地域においては、地域間移動の利便性の向上や地域内交通の安全性を確保するための道路を整備する必要があります。そのため、市道・水路等の維持補修、伐採作業を担う道路維持補修等業務専門員を出先機関に配置し、市民に安心・安全な社会基盤を提供します。 令和5年1月～令和5年3月の道路維持補修等業務専門員29名の人件費				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画（後期：令和2年度～令和6年度） 政策Ⅳ【社会基盤】安全性と利便性の質を高めるまちづくり 施策4 利便性の高い道路の整備・保全 ① 適切な維持管理等の促進 【目標（めざす姿）】 道路環境が整い、目的に応じて安全に安心してスムーズに移動できている。				
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度			
事業期間の設定理由	—					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	業務専門員の継続した安定的業務従事（過去5箇年平均業務指示件数同等以上の業務従事）	年間業務件数≥過去5箇年平均業務指示件数	成果実績	件	574	
			目標値	件	650	
			達成度	%	88.3%	
	評価年度の設定理由					
	事業完了の翌年度に評価を実施するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	成果指標は目標値に至らない結果となりましたが、1件当たりの作業量が多い業務（現場）もあり、業務専門員の実働日数には従前からの大きな変動はありませんでした。本運営事業により業務専門員の継続した安定的業務従事を実行でき、市道等の通行安全性や水路の排水機能が確保され、適切な維持管理を行うことができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和 4 年度	年度	年度
	道路維持補修等業務専門員の雇用量 (雇用人数 (人) × 雇用期間 (月))	活動実績	人月	84	—	—
		活動見込	人月	90	—	—
		達成度	%	93.33%	—	—
交付金事業の総事業費等		令和 4 年度	年度	年度	備考	
総事業費		12,641,400	—	—		
交付金充当額		10,000,000	—	—		
うち文部科学省分		—	—	—		
うち経済産業省分		10,000,000	—	—		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額
	人件費		雇用		道路維持補修等業務専門員 29 名	12,641,400
交付金事業の担当課室		薩摩川内市 建設部 道路河川課				
交付金事業の評価課室		薩摩川内市 建設部 道路河川課				

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道高江・小麦川線舗装事業	薩摩川内市	6,419,000	6,100,000	

Ⅱ. 事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道高江・小麦川線舗装事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市						
交付金事業実施場所		薩摩川内市高江町地内						
交付金事業の概要		当市では、第２次薩摩川内市総合計画に基づき、安全性と利便性の質を高める市道の保全を進めております。市道高江・小麦川線は地域の生活道路として利用されているだけでなく大型車の交通量が多い産業道路としても利用されており、老朽化が進んでいることから安全・安心な道路の維持管理に努めるため舗装の更新を行います。 施工延長 L＝130m、幅員 W＝6.6m、施工面積 A＝857㎡						
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第２次薩摩川内市総合計画（後期：令和２年度～令和６年度） 政策Ⅳ 【社会基盤】安全性と利便性の質を高めるまちづくり 施策４ 利便性の高い道路の整備・保全 ◆市民の生活に密着した地域間の連絡道路や地域内交通の安全性を確保するための道路を整備します。 【目標（めざす姿）】 道路環境が整い、目的に応じて安全に安心してスムーズに移動できている。						
事業開始年度		令和４年度		事業終了（予定）年度		令和４年度		
事業期間の設定理由		－						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和５年度	
		市民アンケートにおいて施策「利便性の高い道路の整備」に満足と答えた市民の割合５０．５％以上	市民アンケートにおいて施策「利便性の高い道路の整備」に満足と答えた人数／市民アンケートの回答数×１００	成果実績	％			
				目標値	％	50.5%		
				達成度	％			
		評価年度の設定理由						
		事業完了の翌年度に評価を実施するため						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金を活用して市道高江・小麦川線の舗装の更新を行うことができました。 今回の更新により、安全性と利便性の向上を図りました。なお成果指標については令和５年度の市民アンケート実施後に改めて評価します。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度	
	施工延長L=130m、幅員W=6.6m、 施工面積A=857㎡の舗装工事の完了	活動実績	式	1	—	—	
		活動見込	式	1	—	—	
		達成度	%	100%	—	—	
交付金事業の総事業費等		令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費		6,419,000	—	—			
交付金充当額		6,100,000	—	—			
うち文部科学省分			—	—			
うち経済産業省分		6,100,000	—	—			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	工事請負		一般競争入札		丸澄建設株式会社（鹿児島県薩摩川内市）		6,419,000
交付金事業の担当課室		薩摩川内市	建設部	道路河川課			
交付金事業の評価課室		薩摩川内市	建設部	道路河川課			